

対日理解促進交流プログラム「JENESYS」  
オンラインホームビジット受入家庭募集要項

1. プログラムについて

事業名 : 対日理解促進交流プログラム「JENESYS」

外務省が主催する、アジア太平洋地域を対象とした国際交流プログラムです。

青少年交流を通じて、日本の強みや魅力を世界に向けて発信し、各国において日本に対するイメージ向上や日本への持続的な関心の増進に寄与する目的で日本政府が推進する事業です。アジア大洋州、北米、欧州、中南米各国・地域の青年たちを日本へ招へいし、また一部では、日本の青少年を同地域へ派遣します。

テーマ : 日本語・日本文化交流

日時 : 令和4年2月11日(金・祝) 15:00~17:00

対象者 : シンガポールの高校生・大学生・専門学校生 合計30名(予定)

実施言語 : 英語(逐次通訳が入りますので、言葉の心配は不要です。)

2. オンラインホームビジットとは?

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う渡航の制限のため、プログラムの一部をオンライン形式で実施しています。「オンラインホームビジット」は、訪日プログラムで実施を予定していた「ホームステイ」をオンライン体験として提供するものです。

オンラインツールのZoomを使用し、日本の家庭に短時間でのバーチャル滞在を行います。ホストファミリーの家庭内ツアーをはじめ、郷土料理の紹介や一緒に日本文化の体験を行うことで日本の生活習慣を体感するとともに、おもてなしの心に触れることができます。

また、参加者の訪日に対しての期待や関心を高めることができます。

3. 募集家庭数

3~6家庭。

1家庭あたり5~10名の受入れを想定しています。

4. スケジュール \*すべてオンラインで実施。ZOOMリンクは別途送付致します。

説明会・接続リハーサル

日時 : 令和4年2月4日(金・祝) ※予定。時間と併せて追って調整

交流当日

接続開始 : 令和4年2月11日(金・祝) 14:30 ※予定

終了 : 令和4年2月11日(金・祝) 17:15 ※予定

5. 経費のお支払いについて :

受入れ1家庭につき3,000円の経費をお支払いいたします。

6. その他 :

本プログラムは、参加者がプログラムを通して日本について学んだことや振り返りなどを、ブログ、SNS等で対外的に発信することを奨励しています。

交流中、当センター（以下JICE）が交流中のスクリーンショット（写真）を撮影、参加者に提供し、積極的な発信を呼びかけます。また、内部記録用として、プログラムは全てJICEが録画致します。

上記についてご理解、ご了承いただいたうえでお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

その他スケジュール詳細や、過去の受け入れ映像などについては、受入れが決定したご家庭へ別途お送りいたします。

詳しくは下記までお問合せください。

**【本件担当者・ホームビジット受入れ応募先】**

IGR いわて銀河鉄道(株)営業部営業企画 伊藤

電話 : 019-601-9992 / FAX : 019-601-9996

E-mail : [eigy@igr.jp](mailto:eigy@igr.jp)